

セルフヘルプ・グループに学ぶ

# つながりのチカラ

with コロナ

日 時：令和4年3月4日(金) 13:00～16:30

開催方法：オンライン配信(ZOOM ウェビナー)

参加費：無料

対 象：セルフヘルプ・グループ(自助グループ)について知りたい

方・興味のある方、対人援助技術を学ぶ学生

## セルフヘルプ・グループに学ぶ つながりのチカラ with コロナ

新型コロナウイルスの感染拡大により、活動の中止を余儀なくされたセルフヘルプ・グループもありました。しかし、セルフヘルプ・グループの活動は、悩みを抱える人たちにとって命を支える場でもあります。セルフヘルプ・グループの方々、この約2年間、活動を続けてきていますが、いかにして活動を続けてきたのか、そのつながりの力はどのようなものなのか、その体験を振り返りながら当事者やその活動への理解を深めます。

## セルフヘルプ・グループ(自助グループ)とは？

疾病や障害、依存症、精神障害、犯罪被害や遺族など、様々な生きづらさ、共通の課題を感じる方々が自主的につながり、共感の中で悩みを打ち明けたり、課題解決のために経験や情報を分かち合ったり、相談活動や社会に理解を広める活動を行うグループです。

～神奈川県社会福祉協議会はセルフヘルプ・  
グループの活動を支援しています～

神奈川県社会福祉協議会 HP トップページ「参加する」のコンテンツにある「セルフヘルプ・グループ」をクリックすると、当センターで活動するグループの一覧が表示されます。その他、本会の取組も掲載されています。

URL ⇒ <http://www.knsyk.jp/>



## Program



主催：(福)神奈川県社会福祉協議会／後援：(公財)横浜市男女共同参画推進協会

講師・コーディネーター：堀越由紀子氏(東海大学教授)・臼井正樹氏(神奈川県立保健福祉大学名誉教授)

- はじめに「生きづらさ」「セルフヘルプ」…何となく分かる。初めて聞く言葉かも…。まずはその基礎知識を。
- 当事者グループのリレートーク活動の中で、どのように向き合い生きる力を回復しているのでしょうか？また、コロナ禍ではどのようにつながりを持ち続けたのでしょうか？ お話を聴いてみましょう。『お話しするグループ』

	グループ名	概要
1	被害者支援自助グループ「ピア・神奈川」	平成15年より、約20年にわたり、犯罪や事故等で突然命を奪われてしまった遺族等の支援をしています。他の相談機関とは違うところは、当事者間の悲嘆の共有、心のケアに重きを置いた相談です。
2	NPO 法人 よこはま言友会	平成6年に発足して以来、話をしなければわかりにくい吃音者(どもる人)の仲間が集まり、年齢や職業、症状の違いもある中で、悩みの分かち合いや、吃音改善トレーニングの実施をしています。
3	横浜断酒新生会	平成15年より、かながわボランティアセンターの相談室を利用しています。メンバーは、当事者とその家族で、お酒の問題から回復した当事者が相談員となり、断酒したい方の回復の手助けをしています。
4	(公社)認知症の人と家族の会神奈川県支部	平成22年より、かながわボランティアセンターの相談室を利用し、認知症の本人とその家族がお互いに助け合う活動をしています。社会に向けて、認知症の理解を深める活動も行っています。

- 当日、セミナー内容の記録(メモ)をする際は、個人情報に配慮していただきますようお願いいたします。

## 申し込み方法

申込期限 令和4年2月25日(金)

- ◇ 下記の必要事項をご記入の上、メールでお申し込みください。お申し込みいただきましたメールアドレスにオンライン用の URL などご案内をお送りいたします。
- ◇ 申込み受付は先着順となります。定員に達し次第、締切とさせていただきますので、お早めにお申し込みください。お申し込みいただいた個人情報は、このセミナーに関するご連絡・情報提供以外には利用いたしません。

《あてさき》 kvc@knsyk.jp

差出人(M) y\_kasiwakura@knsyk.jp

宛先... kvc@knsyk.jp

件名(U) 《件名》セルフヘルプ実践セミナー参加申し込み

《本文》

- お名前 ●所属
- 緊急連絡先(TEL・FAX・E-mailのうち日中連絡してよい連絡先をご記入ください。)
- 質問(グループの方にお話しいただきたいことなどありましたら、ご記入下さい。)
- その他(受講にあたり配慮が必要な方は、ご記入ください。)

申し込み方法は HP (<http://www.knsyk.jp/>) にも掲載されています。

《事務局/お問い合わせ先》(福)神奈川県社会福祉協議会 地域福祉部(かながわボランティアセンター)

TEL 045-312-4813 / FAX 045-312-6307 / e-mail [kvc@knsyk.jp](mailto:kvc@knsyk.jp)